

令和元年度 臨時（第2回）正副会長会議 議事概要

日 時：令和元年6月26日（水）（メール発信日）

会 場：メール開催

出席者：鈴木会長、柳沢副会長、杉山副会長、永井相談役、
会長校嶋貫事務局長 塚越事務局長

議 事：全国公立短期大学協会70周年事業について

<審議事項>

全国公立短期大学協会70周年事業について、先にいただいたご意見の要点を踏まえて、創立70周年記念事業について審議された。

（特にご意見をいただきたい事項）

1 記念式典の開催時期

2 経費節減に向けた取り組み（会場、パーティ開催の有無、記念誌の発行形態）等について

<いただいた意見の要点>

1. 実施時期について

- ①2020 オリパラの夏季の学生ボランティアの参加を考慮し、大学の授業は7月中にまでにしていただきたい旨の要請があること。
- ②オリパラボランティアの組み込みや連携都市選手団の受け入れ対応などを勘案してカリキュラム作成をすると、2020年度前期の行事日程の構成が大変困難な状況にあること。
- ③提案の5月下旬は、議会日程と重なる恐れがあるため5月中旬までの開催がベターだが、他団体の日程を考慮するとしかたがない。この場合、学長は出席できるが、事務局長は代理出席と言うことあり得ること。

2. 費用について

- ①あまり仰々しくなくおこなう（総会期間中におこなう）こと。
- ②なるべく、費用を安くして実施した方が良いのではないか。

- ③式典会場は申し分ないが、前回の祝賀会場は広すぎたように思うので参加者人数を加味すること。
- ④経常経費とは別に、各会員校に記念事業費（年度限り経費）として負担をお願いしてはどうか（前回は1校当たり、一律10万円負担（記念誌作成経費を含む）をお願いした経緯があります。）。
- ⑤近年は各自治体とも緊縮財政で、予算が削減され経費節減が厳しく求められていること。（口頭にて寄せられた意見。）

<基本方針（案）>

1. 実施時期について

- ①記念式典は、令和2年10月下旬以降を目途に計画する。
この場合、秋季総会は従来どおり1日とし、70周年事業は翌日実施を計画する。
- ②記念誌は、令和3年度に発行を計画する。

2. 費用節減について

- ①記念式典の実施は、財政事情を勘案し、経費の節減に努める。
また、祝賀会を行わないことも検討課題とする。
- ②記念誌は、発行形態についても検討する。
簡便な形での発行も検討する。